

## 第6学年 図画工作科学学習指導案

題材 くねくねアート ランプシェード  
指導観

○ 本題材は、アルミ針金を曲げたり、つないだりしてランプシェードの形を発想し、楽しみながら作ることをねらいとしている。また、次の4点から、本題材は造形的な資質や能力を伸ばす上で有意義であると考えられる。

- ① 柔らかく簡単に曲がるアルミ針金を主材料としているため、試行錯誤しながら自分の思いに合った形を意欲的に表現することができる。
- ② アルミ針金を曲げる・折る・つなぐ・丸めるなどの活動を試していく中で、自分の思いに合った形を思い出すことができる。
- ③ 材料であるアルミ針金は柔らかく児童のおもいのままに形を変えることができるため、折ったり曲げたりしながら作りたい形を作ることができる。また、明かりを点灯することで、色セロハンや和紙など光の効果を生かして材料を加えることができ、さらに発想を広げてつくることを楽しむことができる。
- ④ 製作途中・完成段階に鑑賞することで、互いの表現のよさや違いを見つけ、それぞれの表したいことを感じ取って、自分の作品に生かすことができる。

○ 本学級の児童は、1学期にドライポイントの学習を行った。導入や表現過程での鑑賞を通して、ドライポイントの表現方法や効果などを考えながら作品のよさや美しさを感じ取ってきた。図工ノートから伺える鑑賞活動の様子は、細かくかけているかという視点で鑑賞している児童が46%だった。また、登場人物の気持ちや作者の表現意図をとらえて鑑賞している児童が22%だった。このことから、細かくかけていることが、よさや美しさをとらえている児童が多いと言える。

しかし、登場人物の気持ちや作者の表現意図をとらえるとは言っても、「一生懸命さが

伝わってくる」「眠そう」などといった作品からの印象を簡単なことばでの解釈にとどまっている。形や色と自分のイメージを関連付けたり、根拠を明確にしたり、より自分が作品の中に入り込んだよさや美しさのとらえ方までには至っていない姿が見受けられた。

また、「友達の作品を見るのは楽しい」と感じている児童は94%「友達の作品のよさや美しさを伝えられる」は、75%いる。このことから鑑賞活動を楽しみ友だちの作品のよさや美しさを見つけ伝えることができる児童が多いと言える。しかし、「自分の作品のよさを伝えられる」は63%にとどまり、このことから友達の作品を鑑賞する活動において、感じたことや思ったことを話す中で表し方の変化や表現意図や特徴などをとらえる活動を行い、自分の作品のよさを伝える課題に取り組ませたり、作品や他者に対して自己を投影し、新たな自分を発見し、見つめ直すことができるような指導の工夫を行ったりする必要があると考えられる。

○ 本題材の指導にあたっては、まず、ランプシェードの参考作品を提示し、用途や仕組みを理解させる。次に、ランプシェードを家のどこに置いてどのように使うか考えさせた後、ペンチの使い方や針金の接合の仕方を身につけさせることで材料の特徴を生かした造形活動への意欲をもたせたい。

そして、材料の特徴を生かして自分が表したいことを図工ノートにアイデアスケッチする。この時に、友達と話し合う場を設定することで、お互いの発想のよさに気づき、発想を広げることができると考えられる。

自分の表したいことが決まったら、思いに沿った形を作らせていく。骨組みを丈夫につくるためにつなぎ方や止め方、補強など工夫できるように、針金と針金のつなぎ方や止め方について演示をした後、資料を提示する。

形ができたなら、より自分の思いに近づくように付加材料で装飾する。この時に、実際に

暗い場所で点灯させて見る場を設定することで、さらに自分の思いに近づくように試行錯誤することができると考えられる。

制作途中や完成した時点で作品を鑑賞する活動では、自分や友達の表したいことを感じ取りながら、作品のよさを味わうことができるようにする。

最後に暗くした教室に作品を展示し、まず1つの作品を全員で鑑賞する。作品を通して感じたことを自由に話し合う中で出てきた視点を拾い上げた後その視点に沿って、友達の考えを第3者的にも聞く事が出来、また話を練り上げることができじっくり作品に関わることで見方を広げたり深めたりできる4人組で鑑賞する。友だちの作品から受けた印象や気に入った角度から「世界にひとつしかないランプ」を作者になったつもりで短いお話で表現する。その後、自分の作品の頑張ったところや、どのような思いでつくったのかを伝える。3人は、それについての質問や感想を自由に話し合う。このような活動を通して、自分が友だちの作品の中に入り込んでよさや美しさをとらえることができるようにする。

## 目標

- 実際に使うところを想像し、楽しみながらつくることができる。

(造形への関心・意欲・態度)

- 針金の線を折ったり、曲げたりしながら発想して、作りたい形を思いつくことができる。

(発想や構想の能力)

- 加工の順番を考え、ペンチなどの用具を安全に使い自分の思いに合った形に表現することができる。

(創造的な技能)

- 作品を点灯し、お互いの表現のよさや美しさなどについて感じたことを伝え合うことができる。

(鑑賞の能力)

題材における指導事項・評価規準・指導方法（全8時間）

	学習活動	関 意	発 構	技 能	鑑 賞	具体的評価規準	指導事項	指導方法
表 し た い こ と を 明 確 に す る	<p>1. 参考作品を鑑賞し、ランプシェードの仕組みと用途を理解する。</p> <p>2. アルミ針金の安全な扱い方やペンチの使い方について理解する。</p> <p>（1時間）</p>	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>参考作品のよさを感じとることができる。（鑑）</li> <li>ランプシェードをつくっていくことに関心をもつことができる。（関）</li> <li>ランプシェードの仕組みとアルミ針金の特徴を知ることができる。（発）</li> <li>安全にペンチを使うことができる（技）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 材料のアルミ針金の特徴や感触を味わわせ、効果に気づき、生かすこと。</li> <li>○ アルミ針金の安全な扱い方 <ul style="list-style-type: none"> <li>・先端を丸める</li> <li>・長いものは二つに折る</li> <li>・つなぎ方止め方巻き方</li> </ul> </li> <li>○ペンチの使い方 <ul style="list-style-type: none"> <li>・切り方</li> <li>・曲げ方</li> <li>・ねじり方</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ランプシェードとはどのようなものか、参考作品を鑑賞させ興味・関心をもたせる。</li> <li>主な材料となるアルミ針金やペンチの安全な使い方の指導をする。</li> </ul>
自 分 の 表 し 方 を 決 め る	<p>3. 材料の特徴を生かして自分が表したいことを図工ノートにアイデアスケッチする。</p> <p>（1時間）</p>	○	○		○	<ul style="list-style-type: none"> <li>表したいことを意欲的に考えることができる。（発）</li> <li>用途やアルミ針金の特徴をとらえた形を考えることができる。（発）</li> <li>それぞれの表し方のよさを見つけることができる。（鑑）</li> <li>自分が表したいことに合う表し方を決めることができる。（発）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ どこに置き、どのような気持ちになるのか、そのためにどんな形にどんな付加材料をつけるのかを明確にすること。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>図工ノートに、点灯するとどんな気持ちになれるのか・どこに置くのか・どんな形か・飾りなど、自分の思いをもたせるように項目立ててアイデアスケッチさせる。</li> <li>友だちと話し合う場を設定し、お互いの発想のよさに気づき、発想を広げることができるようにする。</li> </ul>

<p>材料の特徴を生かして表す</p>	<p>4. 材料の特徴を生かして自分が表したい形に表す。 (3時間)</p> <p>5. より自分の思いに近づくように付加材料で装飾する。 (2時間)</p>	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>骨組みを丈夫につくるためにつなぎ方や止め方，補強など工夫しながらつくっている。(技)</li> <li>加工の順番を考えバランスを確かめながら計画的につくっている。(発)</li> <li>考えたことをもとにペンチを適切に使用しつくっている。(技)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分が表したいことに合わせて，形を考えていること。</li> <li>骨組みを丈夫につくるためにつなぎ方や止め方，補強など工夫しながらつくること。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ペンチの安全で正しい使い方を再確認する。</li> <li>針金と針金のつなぎ方や止め方について演示をした後，資料を提示する。</li> <li>さらに自分の思いに近づくよう試行錯誤できるように，実際に暗い場所で点灯させて見る場を設定する。</li> </ul>
<p>鑑賞する</p>	<p>6. お互いの作品を鑑賞し，よさや美しさを認め合う。 (1時間・本時)</p>	○		○	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分や友だちの作品を鑑賞する活動に，意欲的に取り組んでいる。(関)</li> <li>自分や友だちの作品のよさや美しさを見つけている。(鑑)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>表したかったこと，そのための工夫やがんばったことなど意欲的に自分の作品を紹介すること。</li> <li>友達の表現のよい所に気付き，自分の作品に生かそうとしていること。</li> <li>視点をもって友だちの作品を鑑賞できたか自己評価をすること。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ひとつの作品を全体で鑑賞し，鑑賞の視点をもたせる。</li> <li>友達の作品を見て，どんな思いが伝わってくるのか，そう思う理由も言わせる。</li> <li>よさや美しさを認め合えるようなグルーピングをおこなう。</li> </ul>

本時

平成21年11月13日（金）6校時 図工室

本時目標

- 自分が感じたことを自由に伝え、友だちの感じ方と比べることで見方を広げたり深めたりしながら、作品を鑑賞する活動に意欲的に取り組むことができる。

（関心・意欲・態度）

- 視点に沿った鑑賞ができ、自分や友だちの作品の表現のよさや美しさを見つけ、見方を広げたり深めたりすることができる。

（鑑賞の能力）

授業仮説

作品の特徴や表現の意図を友達と話し合う場の設定および児童自ら視点に気付くような発問やことばかけの工夫を行えば、形や色や付加材料からこのように感じるという根拠を明確に伝えることができ、自分が一番面白いと思う場所と高さを見つける事により、よさや美しさを味わい、見方を広げたり深めたりすることができるであろう。

準備

○参考作品 2点

○図工ノート ○付箋

**本時の指導と評価の考え方**

本時は、形や色や付加材料から感じたことの根拠を明確にしたり、自分が一番面白いと思う場所と高さを見つけて鑑賞し自分のイメージを関連付けたりして、思考しながら作品のよさや美しさを見つけることがねらいである。

本時の指導にあたっては、全員で参考作品を鑑賞し、自由に感想を出し合う。形や色や付加材料による効果からこのように感じる、という根拠を明確にさせる事と、自分が一番面白いと思う場所と高さを見つけて鑑賞するという視点をつかませたい。

次に展示した作品を友達の考えを第3者的に

も聞く事が出来、また話を練り上げることができる4人組で鑑賞させる。友だちの作品から受けた印象や自分が一番面白いと思う場所と高さから見た「世界にひとつしかないランプ」を作者になったつもりで短いお話で表現する。その後、自分の作品の頑張ったところや、どのような思いでつくったのかを図工ノートをもとにして伝える。作者以外の3人は、それについての質問や感想を自由に話し合う。これを繰り返し、グループ全員の作品を鑑賞する。そして、付箋に見つけたよさや美しさを書き、その友だちの図工ノートに貼る。

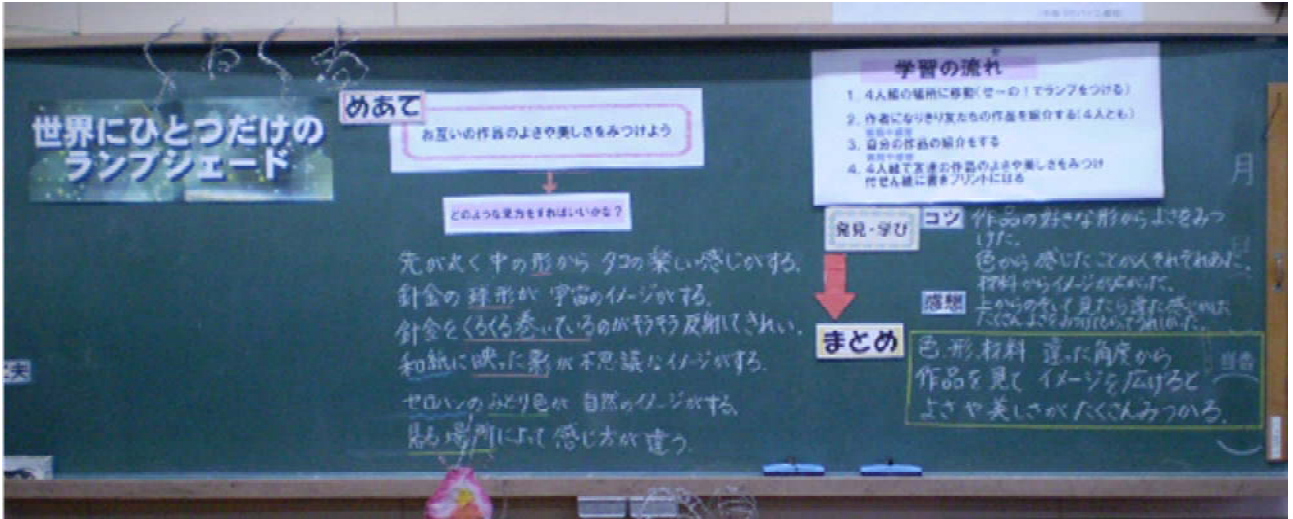
最後に視点をもって友だちの作品を鑑賞できたか図工ノートに自己評価をおこなう。また、本時学習の感想も書かせる。

以上のようにして、児童が思考しながら作品のよさや美しさを見つけられるようにしたい。

本時学習における指導事項・評価規準・指導方法

	学習活動	具体的評価規準	指導事項	指導方法
導入	<p>1. 本時のめあてを確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>めあて お互いの作品のよさや美しさをみつけよう</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本時のめあてを確認し、学習の見通しをもっている。 (関)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 作品のよさや美しさをみつけようとする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「よさや美しさ」は自由に自分らしく感じてよいことをおさえる。</li> </ul>
展開	<p>2. ひとつの作品をもとにして、全員で鑑賞の視点を広げたり深めたりする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 作品のよさや美しさをみつけ、出し合う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 作品の表現のよさや美しさをみつけることができる。 (鑑)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 鑑賞の視点をもって作品を見ることで、よさや美しさをみつけることができるということ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 児童がつくった作品の特徴から感じたことを自由にさせながら、鑑賞の視点につながることに注目させ、視点を整理する。</li> </ul>
	<p>3. 4人組で鑑賞する。</p> <p>(1) 友だちの作品から受けた印象や自分が一番面白いと思う場所と高さから見た「世界にひとつしかないランプ」を作者になったつもりで短いお話で表現する。</p> <p>(2) 自分の作品の頑張ったところや、どのような思いでつくったのかを図工ノートをもとにして伝える。</p> <p>(3) 作者以外の3人は、それについての質問や感想を自由に話し合う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 互いの作品を鑑賞する活動に意欲的に取り組んでいる。 (関)</li> <li>・ 鑑賞の視点を持ちながら互いの作品のよさや美しさをみつけている。 (鑑)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 感じたことの根拠を明確にしたり、形や色や場所と高さ等と自分のイメージを関連付けたりして、思考しながら作品のよさや美しさをみつけること。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 4人組の作品は、同じ展示場所に配置する。</li> <li>・ 教師は各グループをまわり、なぜそう感じたのか問い、根拠を考えさせたり、自分が一番面白いと思う場所と高さを見つけて鑑賞している子をひろいあげたり鑑賞の視点に立ち返る。</li> </ul>
終末	<p>4. 本時学習の感想を書き、学習のまとめをする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 視点をもって作品を鑑賞できたか、図工ノートに自己評価と感想を書き、学んだことを確かめている。 (鑑)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 鑑賞の視点をもって作品を見ることで、よさや美しさをみつけることができるということ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 図工ノートに書いたことを数名に発表させる。</li> </ul>

板書計画



発問計画

教師の発問・指示、説明、提案、助言、板書	予想される児童の反応
<p>T: 今日、みんなが作った作品を鑑賞する時間ですね。まず、自分のめあてを確認しましょう。どうぞ。</p>	<p>図工ノートを見ながら自分のめあてを確認する。</p>
<p>T: 今日のめあてです。【めあてを提示】 みんなで読みましょう。 さんはい。 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">お互いの作品の<u>よさや美しさ</u>をみつけよう。</span></p>	<p>C: めあてを読む</p>
<p>T: どのような見方をすればよさや美しさが見つけられるかな？実際にみんなでやってみましょう。 この作品を見てください。</p>	
<p>【友達作品を見せる】 どんな感じがしますか？感じたことを自由に話してください。</p>	<p>C: 和紙の赤い色がきれいです。</p>
<p>T: 和紙の赤い色がきれいだね。どんな感じがする？</p>	<p>C: 炎のような温かい感じがします。</p>
<p>T: なるほど。和紙の赤い色から温かい感じがしたんだね。 他には？</p>	<p>C: この形が面白いです。</p>
<p>T: 面白いね。この形からどんな感じがする？ (何をイメージする)</p>	<p>C: イモムシが脱皮しているような感じがします。</p>
<p>T: なるほど。この形がイモムシが脱皮しているように感じたんだね。特にどこからそう感</p>	

じたの？

T：なるほど。和紙のしわがやわらかそうな感じがしたんだね。

どこの目線から見ると一番そう感じる？

T：今日の学習はお互いの作品のよさや美しさをみつけます。どのような見方をすればいいのかな？その時に、今みんなで自由に話したようになぜそう感じたのか、目線の位置など考えながら見つけていけるといいですね。

T：今からする事を言います。

**【学習の流れを提示】**

まず、この後4人組の作品場所に移動します。次に、作者になりきり作品の紹介をしましょう。これを4人ともします。そして、自分の作品の紹介をします。これも4人ともします。必要な人は図工ノートを見ながらしてもかまいません。残りの3人は、質問をしてください。それでは、時間は55分までです。どうぞ。

**【移動しランプを点灯したのを見計らい、教室を暗くする】**

T：時間です。よさや美しさを見つけ付箋に書き、友達の作品紹介カードに貼りましょう。

T：図工ノートにふり返りを書きましょう。

その時に、どんな見方をして、よさや美しさを見つけたのか？今日の鑑賞をして感じたこと・発見したこと・学んだことを書きましょう。

T：よさや美しさは見つけられましたか？学んだことや感想を発表してください。

T：今日のまとめをしましょう。今日はお互いの作品を鑑賞しましたが、人それぞれ色々な見方があったね。そのように色々な見方で作品を見れば、よさや美しさをたくさん見つけることができるね。

C：茶色で、和紙のしわがやわらかそうな感じがするからです。

C：この目線の位置です。

学習の流れを見て確認する

1. 4人組の場所に移動（せ～ので点灯）
2. 作者になりきり友達の作品紹介（4人とも）  
質問や感想
3. 自分の作品の紹介（4人とも）質問や感想
4. 4人組で友達の作品のよさや美しさをみつけ付箋紙に書き、作品紹介カードに貼る。

移動し終わったらランプを点灯する。

C：同じ作品でも自分と違う感じ方をしている友達がいる、なるほどと思った。

C：自分が感じたことと同じように感じている友達がいる嬉しかった。

C：友達の工夫がたくさんわかってよかった。よさをたくさん見つけられた。



世界にひとつだけのランプシェード

作品介绍カード

番 名前

題名

表したかったこと・そのためにくふうしたところ

友だちからよさや美しさをたくさんみつけてもらおう

## 世界にひとつだけのランプシェードをつくらう



- ランプを点灯すると・・・どんないいことがおこるのかな？
- どこにどのように置く？
- ～な感じが出るように どんな形にする？

-----

-----

-----

-----

### ～アイデアスケッチ～

形・色・材料・～な感じ など言葉や簡単な絵を自由にかきこもう。

図エノート②

6の 番 名


「くねくねアート～ランプシェード～」

前

# 世界にひとつだけのランプシェードをつくろう

◎○△×

配時	学習活動	めあて	活動のふり返り	自己評価
1	○ランプシェードについて知り 試しに針金で形をつくろう。	ランプシェードとはどのような物か知り、試しに作りながら道具の使い方を知ろう。	----- ----- ----- ----- -----	ランプシェードの役割や道具の使い方がわかった。
2	○ランプシェードのアイデアスケッチをしよう。		----- ----- ----- ----- -----	
3	○つくってみよう。		----- ----- ----- ----- -----	
4	○つくってみよう。		----- ----- ----- ----- -----	
5	○つくってみよう。		----- ----- ----- ----- -----	
6	○より自分の思いに合うように飾りをつけよう。		----- ----- ----- ----- -----	

7	 <p>○より自分の 思いに合うよう に飾りをつけよ う。</p>		<hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>	
8	<p>○実際にランプ を点灯して、作 品を鑑賞しよ う。</p>		<hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>	

## できあがった自分の作品の紹介

写真添付